

# 兵庫県 介護ロボット導入時伴走型フォローアップ支援事業

介護ロボット機器の導入検討時の課題分析、導入機器の選定、導入後の活用法の指導について、介護現場の業務改善全般の指導を含めて兵庫県立福祉のまちづくり研究所が伴走型支援を行います。

## 本事業の目的

介護現場が抱える生産性向上に関する課題について、介護ロボット導入や活用に関する観点から、介護ロボットや福祉用具の専門家集団である福祉のまちづくり研究所の専門職員による課題分析、各種支援を行うことで、適切な機器選定、導入機器を活用した介護業務全般の業務改善による生産性向上を目指します。

なお、本事業の採択施設は、介護ロボット活用人材に関する「モデル的な取組みを行う施設」として、県が実施する介護ロボット等の活用の取組みの横展開への協力をお願いします。

- **実施期間** 令和4年10月頃～令和5年3月末まで
- **実施場所** 本事業を実施する施設内への訪問支援（ZOOM等によるWEB支援も行います）
- **申込要件**
  - ①兵庫県内に所在する介護保険施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院。ただし、介護療養型医療施設を除く。）
  - ②令和4年度介護業務における労働環境改善支援事業（介護ロボット補助金）及び令和4年度生産性向上支援（業務改善支援）事業（コンサル補助金）を申請して介護ロボット導入及び介護現場の業務改善を行う施設

※介護ロボット導入支援研修（基礎編）を受講した上で申込みをしてください。

※令和2年度以降、兵庫県が実施する生産性向上支援（業務改善支援）事業（コンサル補助金）の補助を受けた場合は申請できません。

※本事業を申請する施設については、介護ロボット補助金の申請期限を別途設定します。（不採択となった施設も含めて、11月上旬頃の募集締め切り予定）

※本事業の申込期間中に介護ロボット導入支援研修の申込みと受講をしてください。
- **募集定員** 5施設程度（定員は申込み状況、予算状況により前後する場合があります。また、選考により採択事業所を決定します。）
- **事業内容**

講義	PDCAサイクルを用いた介護ロボットの現場での運用について
ワークショップ	①施設の課題抽出と解決方法の提案
	②実行計画の策定
	③改善活動の取組み支援、研修等の職員教育支援
	④改善計画の振り返りと計画の見直し

※施設現地での訪問支援（3回程度）に加え、ZOOM等を活用したWEB支援を適時行います。

- **受講料** 60万円（ただし、県補助金を活用することで**実質負担 30万円**）  
※本事業は、兵庫県が実施する生産性向上支援（業務改善支援）事業補助金を申請することを条件としています。採択されると30万円の補助を受けることができます。  
※本事業採択後、申請法人与県立福祉のまちづくり研究所（社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団）との間で業務委託契約をします（詳細は採択者に別途通知します）。
  
- **申込期間** 9月7日（水）～9月27日（火）
- **その他**
  - ①本事業の採択施設は、介護ロボット活用人材に関する「モデル的な取組みを行う施設」として事業を活用したことの証書を発行します。
  - ②また、令和5年度以降、本県の生産性向上の取組みとして介護ロボット等の導入効果等の成果報告の機会での発表等を依頼する予定ですので、ご協力をお願いします。
- **申込方法** 兵庫県ホームページ申込 URL よりお申し込みください。  
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/kaigorobotkenshu.html>
- **問合せ先** 兵庫県福祉部高齢政策課 介護基盤整備班  
電話：078 - 341 - 7711（内線 2974）